

## ご使用になる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
本書では、注意事項と基本的な取り扱いを記載しています。  
本製品の詳細な設定や別売品などについては、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。

下記URL、またはQRコードから弊社ホームページ(サポート→法人のお客様→取扱説明書)にアクセスすると、取扱説明書を検索できます。

アイコム株式会社 サポート情報  
<https://www.icom.co.jp/support/>

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴ、WITHCALLは、アイコム株式会社の登録商標です。  
WITHCALL BIZ、WITHCALL BIZロゴは、アイコム株式会社の商標です。  
QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。  
本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。  
なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。  
仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページで公開しています。  
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

**アイコム株式会社**  
高品質がテーマです。  
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32  
A7631W-1J-2 Printed in Japan  
© 2021 Icom Inc.

## アフターサービスについて

取扱説明書にしたがって、もう一度、本製品の設定などを調べていただき、それでも異常があるときは、次の処置をしてください。

## 保証期間中は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えてご依頼ください。

## 保証期間後は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

## ● 保証書について

保証書は販売店で所定事項(お買い上げ日、販売店名)を記入のうえお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

## ● 弊社製品の技術的なお問い合わせ先について

お買い上げいただきました弊社製品にご不明な点がございましたら、下記のサポートセンターにお問い合わせください。

## お問い合わせ先

アイコム株式会社 サポートセンター

0120-156-313 (フリーダイヤル)

◆ 携帯電話・公衆電話からご利用は、  
06-6792-4949 (通話料がかかります)

受付 (平日 9:00 ~ 17:00)

電子メール : support\_center@icom.co.jp

アイコムホームページ : <https://www.icom.co.jp/>

## 安全上のご注意

- 使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくご使用いただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。
- 次の「△危険」、「△警告」、「△注意」の内容をよく理解してから本文をお読みください。

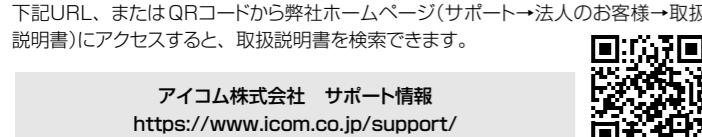
**△危険** これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

**△警告** これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

**△注意** これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

## 免責事項について

地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめ了承ください。



## ■ 共通(無線機本体/充電機器/内蔵電池)

## △危険

- 引火性ガスの発生する場所では絶対に使用しないでください。

火災、感電、故障の原因になります。

- 指定以外の充電機器を使用しないでください。

破裂、発火や火災、発熱、液もれ、感電、けが、故障の原因になります。

## △警告

- 分解、改造しないでください。

火災、感電、故障の原因になります。

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常がある場合は、使用しないでください。

そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。すぐに電源を切り、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

- 赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。

感電、けがの原因になります。

- 電子レンジや高圧釜などに入れたまま、電磁調理器の上に置いたりしないでください。

破裂、発火や火災、発熱や発煙の原因になります。

- 次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。

- ケーブルの上に乗ったり、重いものを載せたりしないでください。

- ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったり、加熱したりしないでください。

## △注意

- 直射日光の当たる場所や空調機器の吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。

変形、変色、火災、故障の原因になります。

- 清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)を絶対に使用しないでください。

ケースが損傷したり、塗装がはがれたりする原因になります。

ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、火災、けが、故障の原因となることがあります。

- -10°C ~ +60°C 以外の環境では使用しないでください。

記載の温度範囲以外でのご使用は、故障の原因になります。

## ■ 無線機本体

## △警告

- ハンドストラップ(市販品)を持って本製品を振り回したり、投げたりしないでください。

本人や他人に当たって、けがや故障、および破損の原因になります。

- 大きな音量でヘッドホンやイヤホンなどを使用しないでください。

大きな音を連続して聞くと、耳に障害を与える原因になります。

- 航空機内や病院など、使用を禁止されている区域では電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を与える原因になります。運用が必要な場合は、使う区域の管理者から許可が得られるまで電源を入れないでください。

## △注意

- 針金などの細い棒でマイクやスピーカーの穴に触れないでください。

故障の原因になります。

- 付属品、および指定の別売品以外は使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- テレビやラジオの近くで送信しないでください。

電波障害を与えたり、受けたりする原因になることがあります。

## ■ 充電機器(ACアダプター(付属品)/充電ケーブル(別売品))

## △警告

- 次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。

- 充電機器に水を入れたり、ぬらしたりしないでください。また、水にぬれたときは、使用しないでください。

- ぬれた手で電源プラグや機器に絶対に触れないでください。

- 充電端子接点部に金属類を差し込まないでください。

- USBケーブルに傷がある、またはACコンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。

## △注意

- 次の事項を守らないと、火災、液もれ、発熱、感電、故障の原因になります。

- 20°C ~ 45°C 以外の環境で充電しないでください。

- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。

- USBケーブルを抜き差しするときは、USBケーブルを引っ張らないでください。

- 充電後や充電しないときは、ACアダプターを抜いてください。

## ■ 内蔵電池(リチウムイオン電池)

## △危険

- 火やストーブのそば、車内や炎天下など、高温になる場所での使用、充電、放置はしないでください。

電池の性能や寿命が低下、保護装置が動作して充電できなくなったり、保護装置が破損したりして、破裂、発煙、発火や火災、液もれ、やけどの原因になります。

- 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。

電池内部のガスに引火して、破裂や火災などの原因になります。

- コンクリートなどのかたい床に落したり、強い衝撃を与えたいたりしないでください。

外観上、ひび割れや破損がない場合でも、内部で破損している場合があり、その状態で使用をつづけると、破裂、発火や火災、発熱や発煙の原因になります。

- 本製品の内蔵電池を取りはずさないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因になります。

## △警告

- 使用中や充電中に、いつもより発熱するなど異常と感じたときは、使用を中止してください。

使用をつづけると、電池の破裂、発熱、液もれ、故障の原因になります。

- 指定の充電時間以上、充電しないでください。

指定の充電時間を経過しても充電を完了しないときは、ただちに充電を中止してください。破裂、発火や火災、発熱や発煙の原因になります。

- 満充電後、すぐに再充電を繰り返さないでください。

過充電になり、電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。

## △注意

次の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、サビ、性能や寿命の低下の原因になります。

- 満充電した状態、または完全に使い切った状態で長期間放置しないでください。

- 寒い戸外や冷えたままで充電しないでください。

- 無線機を使用しないときは、必ず電源を切ってください。

## 内蔵電池(リチウムイオン電池)の特性と寿命について

- リチウムイオン電池は消耗品です。充電できる回数は、300回~500回が目安です。充電状況を定期的に確認してください。いつもより発熱しているなど電池に異常があると思われたときは、使用を中止してください。

- 使用せずに保管しているだけでも、劣化が進行します。

- 劣化がはじまるとき、充電が完了しても運用時間が短くなります。

- 劣化した電池を使用すると、発火や火災の原因になります。

- 充電が完了しても、運用時間が極端に短くなったりときは寿命です。無線機の性能を十分活用するため、長くても5年以内の交換をおすすめします。

- ※ お客様ご自身では、本製品の内蔵電池を交換できませんので、弊社サポートセンターにお問い合わせください。

## 使用後はリサイクルへ

この製品は充電式電池使用機器です。  
本製品で使用しているリチウムイオン電池は、リサイクルできる資源です。希少な金属を再利用し、地球環境を維持するために、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。



## 電波法上のご注意

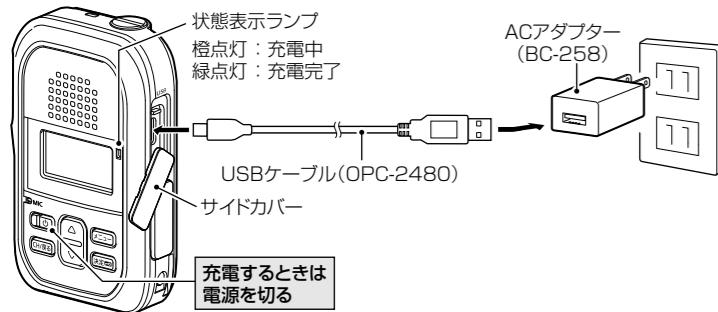
-

## 付属品

- ACアダプター(BC-258)
- ベルトクリップ(MBB-1)
- USBケーブル(OPC-2480)
- 使用になる前に(本書)
- 保証書

## ■ 充電のしかた

お買い上げいただいたときや2ヵ月以上使用しなかったときは、必ず充電してからご使用ください。



### △危険

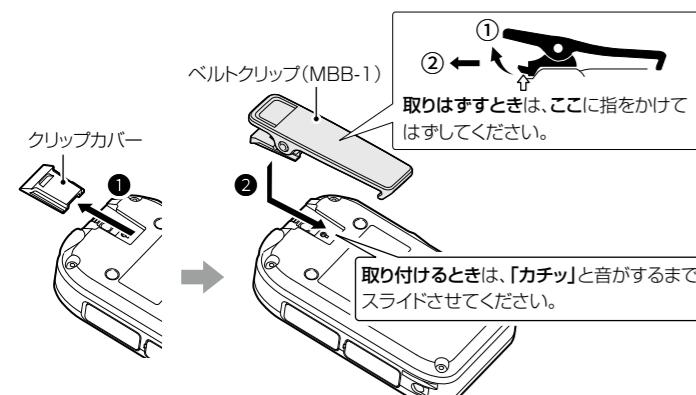
- 充電するときは、必ず本製品に対応した充電機器(弊社ホームページに掲載)をご使用ください。
- 「安全上のご注意」(表面)を併せてお読みになり、安全な方法で充電してください。

## ■ 充電時間と運用時間の目安

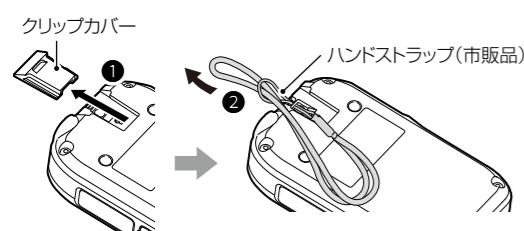
充電時間 約4.5時間 (BC-258使用時)  
運用時間 約17.5時間 (送信5、受信5、待ち受け90の割合で繰り返し運用)  
※ご使用になる充電機器によって、充電時間や運用時間が異なります。  
※圏外やローミングを繰り返す環境でご使用になる場合、運用時間は短くなります。  
※電池残量がない状態で充電した場合の時間です。

## ■ ベルトクリップの取り付け

図のように、ベルトクリップを着脱してください。



### ご参考: ハンドストラップ(市販品)を取り付ける場合

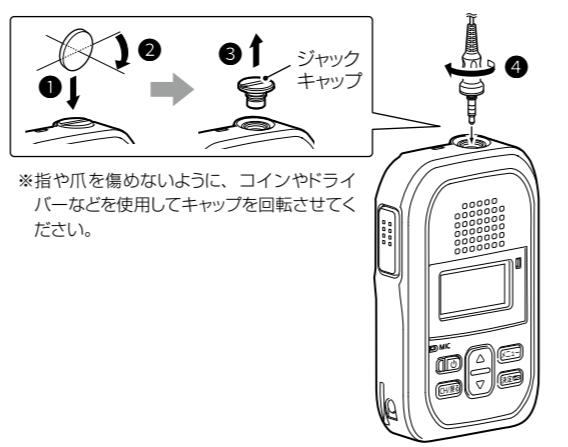


## 別売品

本製品を便利にお使いいただくため、別売品をご用意しています。  
※別売品については、弊社ホームページ <https://www.icom.co.jp/> をご覧ください。

## ■ スピーカーマイクロホンなどの接続

スピーカーマイクロホンやヘッドセットなどを接続するときは、無線機の電源を切ってから、図のようにジャックキャップを取りはずし、別売品のコネクターを接続してください。



## ■ 各キーの使いかた

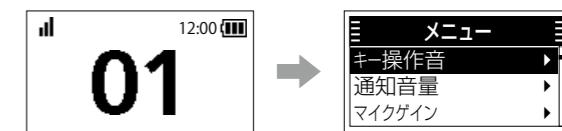
[PTT]	キーを押しているあいだ、送信状態になります。
[待機]	長押し 電源のON/OFF
[CH/戻る]	待受画面で通話番号を変更するとき、またはメニュー画面で前の画面に戻るときに使用します。
[▲]/[▼]	音量調整や通話番号の変更、メニュー画面内の移動に使用します。
[決定]	短押し メニュー画面時：選択した設定項目や内容を確定します。 長押し 待受画面時：ロック機能をON/OFFします。
[メニュー]	待受画面からメニュー画面に移行するときに使用します。

## メニュー画面による機能設定

お使いいただく用途に応じて、各種機能をメニュー画面で設定できます。  
※各機能について詳しくは、弊社ホームページに掲載のIP300H取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

### 1. メニュー画面に移行する

待受画面で、[メニュー]を押します。



### 2. 設定を変更する

- ①[▲]/[▼]を押して、設定項目(例：通知音量)を選択し、[決定]を押します。
- ②[▲]/[▼]を押して、変更する設定(例：11)を選択し、[決定]を押します。



### 3. メニュー画面を解除する

[CH/戻る]を押します。

## 基本操作

### 1. 電源を入れ、音量を調整する

- ①[待機]を長く(約2秒)押します。
- ②[▲]/[▼]を押して、聞きやすい音量に調整します。

### 2. 話したい相手と同じ通話番号にする

- ①[CH/戻る]を押します。
- ②番号が点滅しているあいだに、[▲]/[▼]を押して相手と同じ番号にします。(例:02)



### 3. 呼び出しをする(送信する)

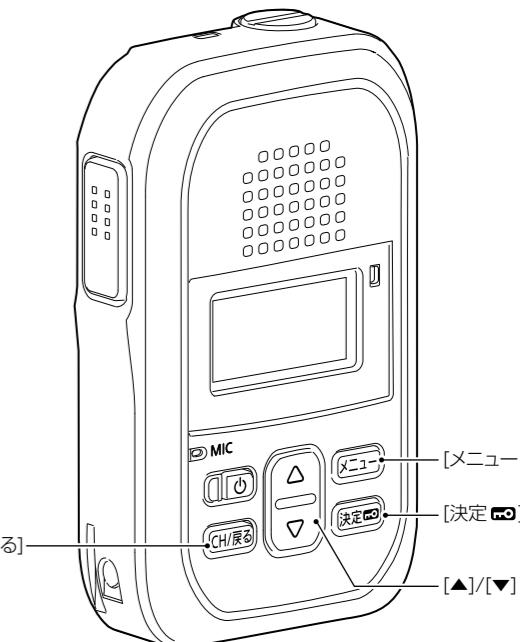
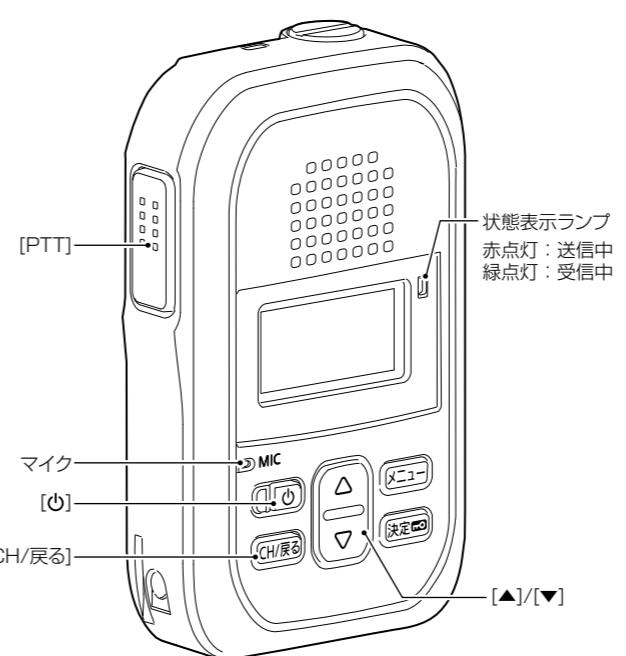
- [PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。
- [PTT]を押しているあいだは、状態表示ランプが赤色に点灯します。

### 4. 呼び出しを受ける(受信する)

信号を受信すると、状態表示ランプが緑色に点灯します。

### 5. 通話をつづける

- 送信と受信を交互に通話をつづけます。
- ※送信の終わりに「どうぞ」を付け加えると、互いの会話がスムーズになります。



## ファームウェアの自動更新について

本製品は、自動的にファームウェアが更新されることがありますので、あらかじめご了承ください。

※更新中は、本製品をご利用いただけませんのでご注意ください。

本書に記載の操作や機能は、お買い上げの販売店であらかじめ設定をご依頼いただくことにより使用できる機能も含まれています。

本製品の設定について詳しくは、お買い上げの販売店におたずねください。